

発生動向の概況

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は、第 32 週 3.8 人、第 33 週 3.0 人と徐々に減少していますが、西条保健所、今治保健所、松山市保健所、八幡浜保健所では依然として患者数がやや多い状態ですので、引き続き注意が必要です。咽頭結膜熱(プール熱)の定点当たり報告数は、第 32 週 0.8 人、第 33 週 0.6 人と横ばいで推移していますが、八幡浜保健所と宇和島保健所では、ともに第 33 週 1.5 人と患者数がやや多い状態です。手足口病の定点当たり報告数は、第 32 週 0.7 人、第 33 週 0.8 人と、例年に比べ患者数が少ない状態で推移していますが、西条保健所では第 33 週 3.2 人とやや多い状態です。これら 3 つの疾患は、患者の鼻やのどの分泌物のほか、便、水疱内容物を介して感染が広がります。液体せっけんを用いた手洗いを励行し、タオルやコップの共用は避けましょう。

RS ウイルス感染症の定点当たり報告数が、第 31 週 0.1 人から第 32 週 0.3 人、第 33 週 0.4 人と 2 週続けて増加しています。現在は各地で散發程度の状態ですが、近年この時期から増加傾向がみられるため、今後の動向に注意が必要です。

腸管出血性大腸菌感染症の届出が 2 例ありました。温度と湿度が高いこの時期は、細菌性の食中毒が発生しやすくなります。生肉等の喫食は避け、食肉やレバーは中心部まで十分に加熱してください。また、手洗いを励行し、人から人への二次感染を防ぎましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

- 二類感染症 : 結核 5 例
- 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 2 例 (O8 : 20 歳代男性、O157 : 70 歳代男性)
- 五類感染症 : 梅毒 1 例 (50 歳代男性)

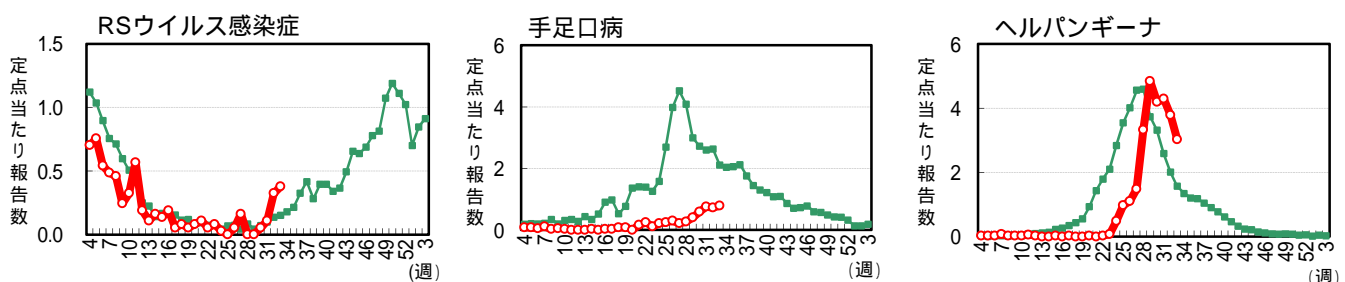
定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
RS ウイルス感染症	➡ 0.4	わずかではあるが、2 週続けて増加。今後の動向に注意。
咽頭結膜熱	➡ 0.6	八幡浜保健所と宇和島保健所でやや多い。
感染性胃腸炎	➡ 4.5	横ばい。
手足口病	➡ 0.8	西条保健所でやや多い。
ヘルパンギーナ	➡ 3.0	減少。西条保健所、今治保健所、松山市保健所、八幡浜保健所でやや多い。

解析評価委員のコメントから

- RS ウイルス感染症 : [東予] 少ない。[中予] 少し増加しています。[南予] 八幡浜地区で増加。
- 咽頭結膜熱 : [東予] たまに見られるが、減少。[中予] 散發的に見られます。
[南予] 宇和島・八幡浜地区で増加しています。
- 手足口病 : [東予] 増加。新居浜市、西条市で流行っています。[中予] ほとんど見られません。
- ヘルパンギーナ : [東予] 流行ってきています。[中予] 引き続き見られますが、減少しています。
[南予] 八幡浜地区で多発。

過去 30 週の動向 (● : 過去 30 週の動向、◆ : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 26 年 8 月 19 日現在

現在までのブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況調査結果は右表のとおりです。

第 29 週に採取された手足口病患者検体からライノウイルスが 1 例、上気道炎患者検体からエコーウイルス 11 型、コクサッキーウイルス B3 型が各 1 例検出されています。また、第 31 週に西条保健所管内で採取された無菌性髄膜炎患者検体からエンテロ様ウイルスが 1 例分離され、現在同定中です。

感染性胃腸炎では、第29週に採取された患者検体からサポウイルスが2例検出されています。

過去 5 週 検出病原体

(7 月 14 日以降採取検体)

週	採取期間	地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
29	7/14~7/20	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞 便	2
			手足口病	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
			上気道炎	エコー 11	咽頭ぬぐい液	1
		宇和島	上気道炎	コクサッキーB3	糞便、咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検体採取月		2014						合計
検出病原体	3	4	5	6	7	8		
ウイルス	コクサッキーA16					1		1
	コクサッキーB3				4	1		5
	エコー 11			1	4	3		8
	エコー 18			2	3			5
	ライノ			1	3	1		5
	インフルAH1pdm09	13	1	2				16
	インフルAH3(香港)	4	1	1				6
	インフルB	4		1				5
	ロタ		17	4				21
	アストロ		6	1				7
	ノロ	3	6	15	8	1		33
	サポ	2	5	6	2	3		18
	アデノ			1	1	1		3
	アデノ 1	1						1
	アデノ 2	2			2			4
	アデノ 6	1		2				3
アデノ 8		1					1	
ウイルス 計	30	37	37	27	11		142	
細菌	下痢原性大腸菌		1	1	2			4
	サルモネラ O9					2		2
	セレウス			1				1
細菌 計		1	2	2	2		7	

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

採血月日	検査頭数	HI抗体陽性数	2ME感受性抗体 ²⁾	
			検査件数	陽性数
7月 8日	10	1(10%)	-	-
7月 14日	10	0	-	-
7月 29日	10	0	-	-
8月 8日	10	1(10%)	-	-
8月 19日	10	0	-	-

1) ブタが日本脳炎ウイルスに感染した事があるかがわかります。HI抗体価が 1:10以上を陽性としました。

2) 最近感染したかどうかわかります。検査はHI抗体価が1:40以上の検体について実施します。

臨床診断別検出結果 (2014 年 6 月以降採取検体)

検出病原体	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	無 菌 性 髄 膜 炎	下 気 道 炎	上 気 道 炎	不 明 熱	発 疹 症 ・ 不 明 発 疹 症	合 計
コクサッキーA16		1						1
コクサッキーB3			1		1	3		5
エコー 11				4	1	2		7
エコー 18							3	3
ライノ		1					3	4
ノロ	9							9
サポ	5							5
アデノ	2							2
アデノ 2				1			1	2
ウイルス 計	16	2	1	5	2	5	7	38
下痢原性大腸菌	2							2
サルモネラ O9	2							2
細菌 計	4							4

注) 表中の検出数は 8 月 19 日集計分であり、その後の検出結果 (第 30~33 週分含む) は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2014年 第33週 (2014.8.11 ~ 8.17)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)			4)		1)
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型															ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)	
患者報告数																									
保健所別	四国中央					1	13	3	1		1		4		-	-									四国中央
	西条				3	4	40	1	19		2		22	1											西条
	今治			1	1	4	6	1	1		2		23			2									今治
	松山市			8	5	5	77	5	3		2		41	8			-	-	-	-	-	-	-	-	松山市
中予	中予			2		4	8	1	1		4		3												中予
	八幡浜			3	6		8	3	4				12	1		4									八幡浜
宇和島	宇和島				6	4	14	9			1		7							1					宇和島
	愛媛県			14	21	22	166	23	29		12		112	10		6				1					愛媛県
週推移	1週前	1	1	12	32	45	208	31	27		24	1	140	11		15									1週前
	2週前			4	35	29	180	34	28		29	2	159	7		24									2週前
	3週前			2	26	68	175	39	22	1	24		155	8		14									3週前
年齢別	0-5ヶ月			2		1	2		1				2												0
	6-11ヶ月			1	2		12	1	2		5		8												1-4
	1			9	4	3	24	4	12		6		27												5-9
	2			2	3		22	7	7		1		30			1									10-14
	3				4	3	15	2	3				21	2											15-19
	4				3	2	20	5	3				12	3											20-24
	5				1	1	8	2	1				8	3											25-29
	6				1	3	12						2	1											30-34
	7				1	4	9						2												35-39
	8					1	8	1																	40-44
	9				2	3	3	1																	45-49
	10-14					1	14							1		1									50-54
	15-19						1																		55-59
	20-29 ⁵⁾						16									2									60-64
	30-39																								65-69
	40-49																								70-
50-59																									
60-69															1										
70-79 ⁶⁾															1										
80-																									

定点当たり報告数

四国中央				.3	4.3	1.0	.3		.3		1.3		-	-										四国中央
西条				.5	.7	6.7	.2	3.2	.3		3.7	.2												西条
今治				.2	.2	.8	1.2	.2	.2		.4		4.6		2.0									今治
松山市				.7	.5	.5	7.0	.5	.3		.2		3.7	.7		-	-	-	-	-	-	-	-	松山市
中予				.5		1.0	2.0	.3	.3		1.0		.8											中予
八幡浜				.8	1.5		2.0	.8	1.0				3.0	.3	4.0									八幡浜
宇和島					1.5	1.0	3.5	2.3		.3		1.8							1.0					宇和島
愛媛県				.4	.6	.6	4.5	.6	.8		.3		3.0	.3	.8				.2					愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月20日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2014年 第 32 週 (2014.8.4 ~ 8.10)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 1週前 2週前 3週前 年 齢 別 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	
	1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎		1) インフルエンザ(入院)
	迅速検査A型	迅速検査B型																					
四国中央					3	12	3					5			-	-							四国中央
西 条				3	7	47	2	21				15	2										西 条
今 治				5	5	2		1				35	1		7								今 治
松 山 市			10	9	8	113	19	2			6	1	48	6	3	-	-	-	-	-	-	-	松 山 市
中 予	1	1	2	2	10	15	1	2			5		4	1									中 予
八 幡 浜				3	1	9	3	1			4		32	1	5								八 幡 浜
宇 和 島				10	11	10	3				1		1										宇 和 島
愛 媛 県	1	1	12	32	45	208	31	27			24	1	140	11	15								愛 媛 県
週 推 移			4	35	29	180	34	28			29	2	159	7	24								1週前
2週前			2	26	68	175	39	22	1		24		155	8	14								2週前
3週前	1	1	30	75	283	53	15			33	2	179	5	21									3週前
年 齢 別			2	1	1	1					1		1										0
6-11ヶ月			3	1	1	17		2			6	1	15										1-4
1			4	3	6	34	6	11			15		32	1									5-9
2			2	5	6	16	7	10			1		29		1								10-14
3			1	3	3	23	4	2					25	1									15-19
4				5	7	25	3	1			1		17	4	1								20-24
5				5	9	18	8						12	3	2								25-29
6	1	1		2	1	16							2	1									30-34
7				1	2	7		1					4		1								35-39
8				1	5	10	2						2		1								40-44
9				3	1	10							1										45-49
10-14				2	1	14	1							1	1								50-54
15-19						5									1								55-59
20-29 ⁵⁾					2	12									2								60-64
30-39															2								65-69
40-49															1								70-
50-59															1								
60-69															1								
70-79 ⁶⁾															1								
80-																							

定点当たり報告数

四国中央		-	-		1.0	4.0	1.0			.3		1.7		-	-								四国中央
西 条		-	-	.5	1.2	7.8	.3	3.5		.7		2.5	.3										西 条
今 治		-	-	1.0	1.0	.4		.2		.6		7.0	.2	7.0									今 治
松 山 市		-	-	.9	.8	.7	10.3	1.7	.2	.5	.1	4.4	.5	1.0		-	-	-	-	-	-	-	松 山 市
中 予	.1	-	-	.5	.5	2.5	3.8	.3	.5	1.3		1.0	.3										中 予
八 幡 浜		-	-	.8	.3	2.3	.8	.3		1.0		8.0	.3	5.0									八 幡 浜
宇 和 島		-	-	2.5	2.8	2.5	.8	.8		.3		.3											宇 和 島
愛 媛 県	.0	-	-	.3	.9	1.2	5.6	.8	.7	.6	.0	3.8	.3	1.9									愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2014年 第31、32週 (2014.7.28 ~ 8.10)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 口タウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
31週	愛媛県	.1	.9	.8	4.9	.9	.8		.8	.1	4.3	.2		3.0					
	近畿県	香川県		.6	1.1	3.5	1.0	.1		.6		2.1	.1						.4
		徳島県	.0	.3	.1	4.3	.2	.1		1.0	.0	3.2	.1						.3
		高知県		.4	.3	1.4	.9	.0		.3		2.9	.5						.5
	全国	.0	.1	.6	1.1	.6	1.1	.2	.6	.0	4.4	.3	.0	.7	.0	.0	.1	.2	.0
	北海道	.3	1.1	1.4	1.5	.6	1.2	.1	.4	.0	1.3	.2		.6		.0		.5	
	東北	.0	.1	.3	1.0	2.2	.4	.4	.5	.6	.0	4.2	.4	.0	.3	.0	.0	.1	.5
	関東	.0	.1	.5	1.0	3.4	.6	1.1	.4	.6	.0	6.1	.4	.0	.8	.0	.0	.1	.2
	甲信越北陸	.0	.1	.8	1.3	3.3	.9	1.3	.4	.6		5.9	.3	.0	.7	.0			.3
	東海	.0	.0	.6	.8	3.1	.5	1.4	.1	.5	.0	3.9	.2	.0	.4		.0	.1	.1
近畿	.0	.1	.8	1.0	3.6	.7	.4	.1	.5	.0	4.1	.2		.6	.0	.0	.1	.1	
中国四国	.0	.1	.6	1.1	4.2	.7	.5	.0	.6	.0	3.2	.3	.1	.9		.0	.0	.1	
九州沖縄	.1	.4	.4	1.4	4.3	.9	2.6	.0	.8	.0	2.5	.6	.1	.9		.0	.0	.2	

(8.6集計)

32週	愛媛県	.0	.3	.8	1.2	5.6	.8	.7		.6	.0	3.8	.3		1.9				
	近畿県	香川県	.0	.3	.7	4.4	.9	.1		.6		2.6	.1		.2	.2			
		徳島県		.8	.5	4.6	.2	.2	.1	.7		2.1			.3				.1
		高知県		.5	.6	3.0	.5	.1	.1	.5		3.2	.9						.3
	全国	.0	.2	.5	.9	3.3	.6	1.0	.2	.6	.0	3.7	.3	.0	.8	.0	.0	.0	.2
	北海道	.0	.2	.8	.9	1.4	.5	1.1	.0	.4	.0	1.7	.2		.6				.5
	東北	.0	.1	.4	.9	2.0	.5	.5	.4	.6	.0	5.0	.4		.2		.0		.4
	関東	.0	.1	.5	.9	3.1	.5	1.0	.3	.6	.0	4.6	.4	.0	1.0		.0	.1	.2
	甲信越北陸	.2	.6	1.0	2.8	.8	1.2	.3	.6	.0	6.3	.3	.0	.7			.0	.4	.0
	東海	.0	.1	.6	.8	2.8	.5	1.2	.1	.5	.0	3.6	.3		.4		.0	.1	.1
近畿	.0	.2	.7	.9	3.5	.5	.3	.1	.6	.0	2.7	.1	.0	.8			.0	.1	
中国四国	.0	.2	.6	1.0	4.3	.6	.6	.0	.6	.0	2.7	.4		.9	.0	.0	.1	.1	
九州沖縄	.1	.5	.4	1.3	4.4	.8	2.4	.1	.9	.0	2.3	.6		1.0	.0	.0	.0	.2	

(8.13集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

